

令和3年度 自己評価結果公表シート

認定こども園 吹上幼稚園

1. 園の教育目標

「生命尊重と思いやりの心を育てる保育」を建学の精神とし、「優しく 節度ある 生き生き のびのびした子どもを育てる」を教育の目標として、思いやりや社会性のある子どもに育ててほしいと願い、日々の保育に取り組んでいる。

本園では目指す幼児像として次の3項目掲げる。

- 1、健康で心豊かな思いやりのある子ども
- 2、マナーを身に付け、仲間と協力する子ども
- 3、自分で考え、意欲的に活動する子ども

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画を基に設定した学校評価の具体的な目標や計画

評価項目に沿って自己点検、自己評価を実施することによって、教師自らが客観的に自園を見る目を養い、施設の改善、教育内容の改善に主体的に取り組んでいくことを重点項目とする。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	取り組み状況
保育評価	<ul style="list-style-type: none">・園内研修で新教育要領を理解し、幼児の実体に合わせ、保育計画を見直している。・日々の記録をとり、日案作成・クラス運営に反映させている。
保育者としての姿勢	<ul style="list-style-type: none">・自分を振り返り、課題や疑問に向上心を持って取り組んでいる。・園内外の研修に参加し保育に生かしている。
保育内容	<ul style="list-style-type: none">・基本的生活習慣が身に付くように配慮しながら、日々の保育をしている。・子どもの気持ちを表情や行動から汲み取ろうとし、どの子どもにも、公平な気持ち、態度で接している。
保育環境	<ul style="list-style-type: none">・保育室、トイレを清潔に保ち子どもが安全に活動できるように配慮している。・屋外での活動は、園児が安全に活動できるように配慮している。
健康・衛生安全	<ul style="list-style-type: none">・手洗い、消毒、うがいに努め感染症の予防に努めている。・設備や遊具・用具等不具合や異常に気を配っている。・感染症や怪我の発生時、災害で非難するときの対応法を知り研修や避難訓練を行っている。
保護者への対応	<ul style="list-style-type: none">・子どもの様子や保育のポイントをクラス便りで知らせている。・保護者からの相談などには心を開いてよく聞き、適切に対応している。・保育参観等の機会を設け、保育を理解してもらうよう工夫している。・学年懇談会・個人面談を通して保護者との信頼関係を作っている。

そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・教師らしい言葉遣いや態度・服装や身だしなみに心掛けている。 ・自分の保育について自己課題を持って評価反省を行っている。
-------	---

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結 果	理 由
A	教師一人ひとりが学校評価の主旨を理解し、自己評価に取り組み、客観的な目で自らの教育・保育を振り返り、更に充実した実践ができるように努力している。 施設面では環境整備に力を入れており、子ども達が安心、安全に遊べる環境になるように努力しており、概ね目標を達成できた。

5. 今後取り組むべき課題

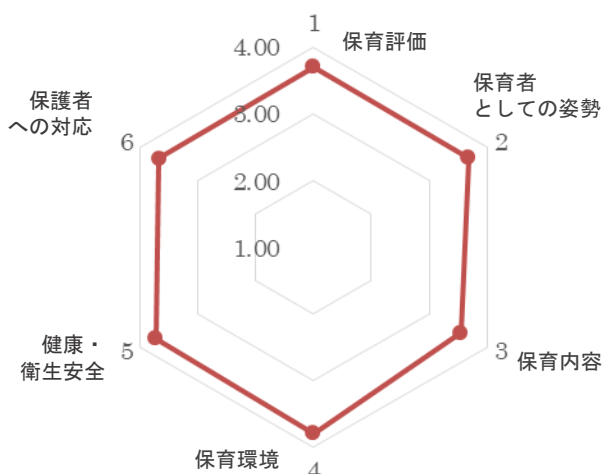
課 題	具体的な取組み方法
情報公開の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、園だより・クラスだより、学年懇談会・参観日、ホームページを利用し情報公開しているが、さらにパンフレット等も充実していきたい。
自己点検、自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・自己点検課題は、基本項目であるので、Bの項目に対して自己研鑽に努めていきたい。さらに自分なりの課題を見付けるようにしたい。
指導計画の編成	<ul style="list-style-type: none"> ・職員全員で教育要領を共通理解し、教育課程・年間指導計画を、子どもを取り巻く環境や実態に即した物にしていくよう、取り組んでいきたい。 ・園内だけでなく、園外も利用し、自然に触れる機会を作り、感性を育めるよう取り組みたい。

6. 校関係者評価委員会の意見

今年度は委員会を2回実施したが、委員からは概ね良好な運営がされ、また、学校評価にも積極的に取り組まれているという意見をいただいた。

7. 自己評価総合分析グラフ

幼稚園部門



保育部門

